

公民館で広がる探究の輪 学びと芸術の共演

戸田市立新曽公民館(埼玉県)



ビッグバンドジャズオーケストラ演奏会



公民館まつり

公民館の沿革・年表

昭和52年 戸田市立新曽福祉センター内に複合施設として新曽公民館設置

平成31年 ITパソコン相談開始

令和元年 いいとだスポット(フリーWi-Fi)設置

令和5年 一部貸室のWi-Fi利用開始

デジタルデバイドの解消を図るため、スマホ・パソコン相談と同時開催としてICT活用ミニ講座を開催

令和6年 ホールイベントをオンラインでも開催し、市内3館でホール事業が見れるように実施。

左図・写真の説明など(PRポイントなども可)

●新曽公民館ホールでビッグバンドジャズオーケストラ演奏会を開催し、令和6年度は155名が来館して好評を得た。同年度にはオンライン配信を実施し、市内全公民館で演奏の臨場感を楽しめるようになった。ジャズ演奏会以外にも、ペーパーコンサートや落語公演など多様なイベントを提供している。

●新曽公民館では、毎年公民館まつりを開催し、地域の絆を深めるため学校とも連携して世代間交流を促進している。また、グランドピアノを備えたホールを活用し、音楽イベントや文化的催しを通じて地域の芸術文化活動の拠点として機能している。

公民館情報	1. 公民館対象人口	34,641人	4. 利用可能時間	9:00~21:30
	2. 建物設置年月日	昭和52年3月25日	5. 来館者のインターネット接続環境	無線LAN(Wi-Fi等)
	3. 開館日数	337日	6. 来館者のインターネット接続最大端末数	30台
7. 運営主体	☒ 市町村教育委員会 ☐ 指定管理者 () ☐ その他 ()			
8. 来館者数	☒ 学級・講座 1,074人 ☒ 貸館、サークル活動 40,892人 ☒ 講演会、展示会等 225人 ☐ その他 人 ()			合計 42,191人
9. 職員数	☐ 専任 人 ☒ 兼任 4人 ☒ 非常勤 2人 ☐ ボランティア協力者 人 (職員のうち社会教育士の数 人 職員のうち社会教育主事有資格者の数 人)			合計 6人
10. 予算	☒ 市区町村予算 ☐ 委託金 ☐ 自治組織等予算 ☐ 寄附等 ☐ その他 ()			
11. 公民館運営審議会	☒ あり ☐ なし ☐ その他 ()			
12. 公民館が実施している、若しくは、関わっている取組・事業の分類	☒ 地域防災・減災 ☒ デジタル・デバイドの解消 ☒ 家庭教育支援 ☒ 体験活動 ☒ 地域学校協働活動 ☐ 障害者の学び支援 ☐ 日本語教育の推進 ☐ 義務教育未修了者への支援 ☒ 伝統文化継承活動 ☒ 世代間交流活動 ☒ こども・若者の居場所づくり ☒ 子育て支援 ☐ ボランティア養成 ☒ 地域資源を活用したまちづくり ☐ コミュニティ・スクール ☒ 社会人の学び直し ☐ その他 ()			
13. 施設の特徴、魅力	☒ 複合施設 ☐ 図書館 ☐ 学校 ☐ 生涯学習センター ☒ その他 (新曽福祉センター) ☒ 自由記述 (様々な催しを楽しめるホール有(330席)。)			
14. 各種事業等で連携・協働している団体等(団体名記述)	☐ 幼稚園・保育所 ☒ 小中学校 ☒ 高校 ☒ 大学 ☒ 企業 ☒ NPO ☒ 各種団体 ☒ 行政機関 ☒ 図書館 ☒ 博物館 ☐ 青少年教育施設 ☐ その他 (戸田市立新曽小学校、戸田市立新曽北小学校、戸田市立芦原小学校、戸田市立新曽中学校、埼玉県立戸田翔陽高校、青山学院大学、NPO法人戸田市ITボランティアの会、戸田市立図書館、市内事業所、戸田市商工会、戸田市役所)			

戸田市立新曽公民館

OPEN 8:30~21:30

H P

<https://www.city.toda.saitama.jp/>

TEL 048-445-1811

SNS

https://www.facebook.com/todacity/?locale=ja_JP

1. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

- 戸田市は、荒川を境に東京都に隣接しており、豊かな自然環境に恵まれた都市である。特筆すべき点として、彩湖・道満グリーンパークや戸田ポートコースなど、水辺と緑地が調和した潤いある景観を有している。さらに、30年連続で県内最年少の平均年齢を記録し、「県内一若いまち」としての地位を保持し続けている。
- 新曽公民館は、市内に存在する3つの公民館の中で唯一ホールを備えた施設となっている。土日祝日ではイベントの開催などによりホールの稼働率が高くなっているが、平日においては比較的少ない傾向が見られる。
- 地域社会の発展と活性化には、地域の人材活用やつながりが非常に重要な役割をしており、公民館においても、地域のつながりの拠点として学校教育との連携、協働を一層強化していくことが求められている。

2. 取組内容（力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動など）

【①ホール事業として、ビッグバンドジャズオーケストラ演奏会を実施】

新曽公民館は市内の公民館の中で唯一のホールを持ち、落語やオペラ、ピアノ演奏会、ビッグバンドジャズなど多彩な文化イベントを開催している。特にビッグバンドジャズオーケストラ演奏会は人気が高く、令和6年度には市内他公民館にオンライン配信を実施し、来館が難しい方々にも演奏の魅力を届けた。これにより、市内3つの公民館全てで多くの市民がジャズの演奏を楽しむようになった。新曽公民館は、このような取り組みを通じて芸術文化の普及と文化的体験を提供している。

【②社会教育人材を活用した学校教育における連携・協働（子ども大学とだ）】

本公民館では、小学生向けの「子ども大学とだ」を実施しており、市内の図書館、県立美術館、大学と連携して実施した。この取り組みは、子どもたちに日常の学校生活では得難い貴重な経験を提供することを目的としている。専門家との対話や芸術作品との出会いを通じ、自らの興味や関心を発見する機会を創出している。地域の教育資源を活用し、子どもたちの探究心を刺激し、将来への可能性を広げる場を提供しており、次世代を担う子どもたちの成長と創造性豊かな人材育成に寄与するものである。今後も地域社会と連携し、教育環境の促進に努めていく。

【③公民館まつりの活性化(学校、NPO法人との綿密な連絡・協力の促進)】

公民館まつりは、サークル活動の成果発表と世代間交流、地域とのつながりを深める目的で開催しており、令和6年度は地域の小中学校や高校と連携し、生徒の絵画や写真作品を展示することで、学校と地域のつながりを促進した。



子ども大学とだ（青山学院大学講座）



公民館まつりでの
小中学校作画展示

3. 取組において公民館が果たした役割、運営の工夫など

【①初となるオンライン演奏会の実施】ビッグバンジャズオーケストラ演奏会において、市内の公民館全てで、視聴できるよう、オンラインでの演奏会を令和6年度に初めて実施した。新曽公民館に来館できない方でも演奏を体験できる仕組みづくりを実施した。

【②市内、県内公共施設、大学との連携】子ども大学とだは、市・県内の公共施設や青山学院大学と連携し、子どもたちに質の高い学習機会を提供した。この取り組みにより、探究的な学習への意欲を喚起し、教育環境の充実に貢献した。

【③学校・地域のつながりづくり】公民館まつりがより多世代交流の場となるよう、近隣の学校との連携を実施した。実際に作品を展示するだけでなく、公民館まつりの開催の手伝いも生徒と一緒にすることで、より多世代交流の熟成を図れた。



子ども大学とだ【近代美術館との連携】

4. 取組による成果や効果

- ①市内3公民館でのオンライン演奏会を実施し、市民が芸術文化活動に触れる機会を創出した。
- ②子ども大学を通じて、子どもたちの学習意欲と向上心を推進した。
- ③公民館まつりでは、近隣3校の児童生徒作品を展示し、新たに子ども向けスタンプラリーを実施した。これにより、小中学生や子育て世代の参加が増加し、来場者数が前年比14.8%増加した。学校や地域と連携したこれらの取組により、幅広い市民層に芸術文化の促進ができた。

5. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

公民館での講座計画をはじめ、様々な事業に関しては、戸田市民館運営審議会にて審議、報告を行っている。同審議会では、小中学校校長、町会長、PTA、商工会など地域の実情に詳しい方々が参画し、地域での学びの拠点となる公民館事業に対する意見交換を行い、事業の検証や改善に取り組んでいる。

6. これから公民館をどのようにしていきたいか。次の仕掛けやビジョンなど

より多くの市民の方に利用いただけるよう、様々な工夫を重ね、小中学校をはじめとする地域の諸機関との協力関係をさらに強化することで、より一層親しまれ、多くの方々にご利用いただける公民館を目指していく。また、ホールについて、落語公演や新たに映画上映会を実施するなど、ホールの多様な利活用を積極的に推進していく。公民館は地域のつながりと学びの拠点として、多様な人々が活躍できる地域づくりの一助となるべく、持続可能な学びの場を提供に努めていく。



落語でお笑い（落語公演）